

～公立に関する書類について（年内）～

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、令和4年度神奈川県公立高等学校入学者選抜の共通選抜等における入学願書等の提出(出願)について、神奈川県内の国公立中学校等に在籍している生徒の場合は、原則として、在籍校から志願先の高等学校へ一括で郵送または直接提出することとなりました。そのため、書類の準備期間が例年より短いです。冬休み中に必要な書類の下書き準備を進めておきましょう。

みなさんが“この冬休み中に何を準備しなければいけないか”をお伝えしておきます。

★冬休み中に準備すべきもの

- 公立入学願書の下書き完成
- 面接シートの完成（青色）



～公立に関する書類について（年明け）～

「公立入学願書」と「入学検定料納付書」を1月7日（金）に配付します。

公立入学願書は、担任の下書きチェックが完了後、清書用紙に間違えないように鉛筆書き（下書き）しましょう。清書への鉛筆書き（下書き）を担任に最終チェックしてもらい、最後ペン書きしてください。（消せるボールペンは不可）

面接シートは、清書用紙（青色）にきれいな字で書けたら担任に提出してください。提出後みなさんには清書の用紙をコピーした紙が渡されます。

入学検定料納付書については、神奈川県立と横浜市立の振込用紙は異なります。自分の受検校が県立か横浜市立か把握しておきましょう。

そのほか詳しい内容は、年明けの進路通信でお伝えします。今準備しないといけないものを期間内にきっちりと終わらせて新年に備えておきましょう。



～受検（験）スケジュールの把握について～

進路通信 No.5 にも記載しましたが確認のためにもう一度載せておきます。

12月～2月後半までは進路関係の予定が一人ひとり志望校によって異なります。各自受検（験）スケジュールを把握しておきましょう。

具体的には

“私立出願日はいつ？” “出願は受験校に持参か？郵送か？” “郵送の場合、封筒準備は自分で？” “私立試験日はいつ？” “試験内容は書類選考か学科試験か” “私立発表日はいつ？” “web 出願ってどうやるの？” など
これらは、すべて自分自身のことです。各志望校の募集要項やホームページ等で保護者と一緒に確認しましょう。分からないことは、担任の先生を窓口質問してください。出願～発表、手続きまで、受験する全ての学校分が必要です。多くの受験校がある場合は注意が必要です。